

第1号様式(第5条関係)

令和5年度 指定管理者年度総合評価表

作成年月日	令和 6年 7月 1日
-------	-------------

1 指定管理者概要

施設名	野付半島ネイチャーセンター	
所在地	別海町野付63番地	
施設概要	1階:事務所、売店、レストラン、トイレ(男子・女子・多目的) 2階:ギャラリー、展示コーナー、展望デッキ その他:設備棟、駐車場、トドワラ休憩所公衆トイレ、 野付竜神崎公衆トイレ	
指定管理者	名称	(株)別海町観光開発公社
	代表者	浦山 吉人
	所在地	野付郡別海町野付63番地
指定期間	令和 2年 4月 1日～令和 7年 3月31日	
指定管理者の業務	施設及び設備の保守点検・修繕に関する業務、施設の清掃及び環境保全に関する業務、外構等の管理に関する業務、施設警備及び防火管理に関する業務、備品類の管理に関する業務	
町の所管課	産業振興部 商工観光課	
	電話	0153-74-9254
	E-mail	syoukou@betsukai.jp

2 指定管理者による自己評価

評価	令和5年5月の行動制限解除に伴い、当施設の来館客数は187千人(前年比+31千人)と増加しました。特に氷平線関係では、暖冬による氷上イベント期間の短縮にも関わらず、2月単月では、過去最高の来館客を記録したR4年度(14,165人)を上回る15,450人の来館客数となりました。中でもインバウンドの来館数が増加しました。
今後について	「もう一度きたい」「一生に一度はいつてみたい」と思えるようなプレミアム感のある施設、別海町観光の発信拠点を目指して参ります。引き続きガイド力の向上、オリジナル商品の開発販売、地元の食材が堪能できるレストランづくりに取り組んで参ります。

3 町(所管課)の総合評価

評価	施設の設置目的を踏まえ、関係法令等を遵守し適切に運営を行っていた。定期的な環境整備や清掃を行うなど維持管理がされていた。集客向上に向け、SNSやホームページによる定期的な情報発信も見られた。
指摘事項	設備等の経年劣化が進んでいるため、修繕が必要な場合は、規模に応じて所管課と協議の上、計画的な対応を行うこと。

4 管理運営状況に係る個別評価

評価欄への記入内容

◎： 町が示した条件や内容を上回る水準で管理運営されていた

○： 町が示した条件や内容が概ね達成されていた

×： 町が示した条件や内容が達成されていなかった

特記事項への記入内容

特記事項への記入内容は、評価が◎又は×となった項目についてのみ記載

(1)管理・運営状況

指標	評価	特記事項
開館日、開館時間の状況	○	
法令の遵守の状況	○	
適正な人員配置状況	○	
従業員の労務環境確保の状況	○	
障がい者の雇用状況(該当がある場合)	—	
従業員への教育・研修状況	◎	ガイド検定、調理師試験に各1名合格
緊急事態への対応状況	○	
書類等の管理保存状況	○	
報告書の提出状況	○	
利用料金の取扱状況(該当ある場合)	—	
利用料金の減免状況(該当ある場合)	—	
口座管理、経理の区分状況	○	
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償状況	○	
付保する保険(保険加入を指定している場合)の状況	—	
重要事項の変更の届出状況	○	
施設の使用許可及び使用条件等の状況	○	
施設、設備の保守管理状況	○	
備品の管理状況	○	
清掃業務、保安業務、その他必要な衛生管理業務等の状況	○	
自主事業の状況(選定時に提案があった場合のみ必須)	○	

環境への配慮(町から事前に条件を示している場合のみ必須)	○	
苦情・要望等の受入体制確保の状況	○	
苦情・要望等への対応状況	○	

5 他の事業評価実施状況

(1)セルフモニタリング

自主点検状況	・インバウンド関係の観光、取材、メディア等が増加する一方でルールやマナーを守らない事案も発生していることから、施設内外のルール、マナーの遵守体制構築に努めて参ります。 ・施設の老朽化から故障や破損等も多くなっており、別海町役場と連携し早期対処に努めて参ります。
--------	---

(2)定期モニタリング

定期報告状況	セルフモニタリングシートが遅滞なく提出され、内容も適切であった。
--------	----------------------------------

(3)随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	6回	5月12日	長尾	施設状況確認
		7月13日	長尾	施設状況確認
		9月21日	長尾	施設状況確認
		11月7日	長尾	施設状況確認
		1月16日	長尾	施設状況確認
		2月7日	長尾	施設状況確認
	実施結果			
	建物及び設備の破損等がある場合は、適切に報告・修繕等の対応をした。			

(4)その他の状況

指定管理業務に関する財務状況 (計画と実績の状況)	来館客数の増加に伴い、ガイド・売店・食堂全体の売上高は、72,109千円(前年比+15,314千円)と前年を上回る実績となりました。経費面では、物価上昇から商品等の仕入高が上昇しましたが、3,479千円の利益を確保することができました。
その他の取組状況 (運営に関する工夫)	・令和5年度は、北海道アウトドア資格認定試験、調理師免許にそれぞれ1名合格できました。 ・今後もインバウンドの集客が見込まれる中、スタッフのスキル向上に努めて参ります。